

YMCA NEWS

KOBE



神戸青年 No. 602
2010.5・6 May・Jun

発行所 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7
THE YMCA神戸版 発行人/水野 雄二 編集人/坂本 庸秀
神戸YMCA 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15
TEL . 078-241-7201 FAX . 078-241-7479
URL http://www.kobeymca.or.jp 印刷/わかばやし印刷

神戸YMCA 年間聖句 主を待ち望め。雄々しくあれ、心を強くせよ。
(詩編27編14節)

2009年度国際協力募金感謝

かけがえのないいのちと平和

2009年度の神戸YMCA国際協力募金活動が2010年2月末をもって終了いたしました。約590万円の浄財が寄せられました。ご協力くださいました皆さまに、心よりお礼申し上げます。この募金は神戸YMCAが行なう国際協力・地域奉仕活動に、そして日本YMCA同盟を通して災害支援、難民支援等に用いさせていただきます。



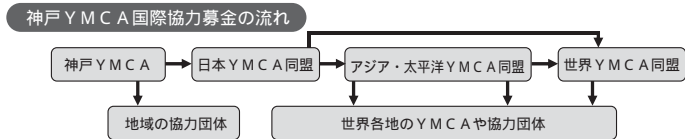
タイ・チェンマイYMCAと協働プログラムを実施した村の子どもたち

YMCA国際協力募金は世界の国と地域に広がるYMCAのネットワークを通じて、すべての人びとが国、民族、宗教の違いを認め合い、平和にいきいきと暮らすことが出来る世界を

つくりだすための国際協力、地域奉仕活動に用いられています。

人びととともに15年前、私たちの地域は困難な環境にありながらも、世界中の様々な人びとにより強く支えられる経験をいたしました。互いに支えられ支えるという関係を築き、強められるよう、国際協力募金を用いられています。

な出会いを通して、人と人が交流し学べるような取り組みが出来るよう、日々の活動に取り組みしていきます。



と、それぞれが与えられた地域で平和をつくりだすことが出来る人が育つように、多くの出会いと学びの機会を提供しています。

2010年5月1日
総会構成員各位
神戸キリスト教青年会
2010年 定期総会 公示
本会会則第23条により、下記の通り総会を開催します。
記
日時 : 2010年5月28日(金) 18:30 ~
場所 : 神戸YMCAチャペル
議事 : 1. 2009年度事業報告の件
2. 2010年度方針及び事業計画の件
3. 常議員・監事選任の件
報告表彰 : 1. ボランティア奨励賞
2. ユースボランティア紹介
尚、総会構成員以外の会員の方にも、YMCAの現状をご理解いただく機会として、ご列席いただければ幸いです。
以上



街頭募金 ユースリーダーの皆さんとともに

多くの会員の皆さま、地域の関係者の皆さま、街頭募金活動や啓発活動にも努めてきました。皆様に感謝申し上げます。

浜脇地区で学童保育が始まりました!

神戸YMCAは西宮市指定管理者として2008年4月より西宮市立用海留守家庭児童育成センター(用海小学校区の学童保育)を運営してまいりました。保護者、学校、運営委員会、地域関係団体と協力し、子どもたちの心が光り輝くことを目指して展開されてきたYMCAの保育が評価され、2010年度から新たに浜脇児童育成センター(浜脇小学校区)の運営を開始しました。現在217名の子どもたちをお預かりし、保育が始まっています。指定期間は4年間伸び、YMCAに寄せられた期待の高さを感じると共に、その責任を痛感しています。入学したばかりの、ピカピカの一年生が、一・三年生のお兄さんやお姉さんから日々の生活のルール、遊び方、勉強などいろいろな事を一生懸命学び取っています。これから子どもたちの豊かな育ちをサポートできるよう、YMCAらしいひとりの人を大切に保育活動を展開してゆきたいと願っています。



みなさん、神戸YMCAの存在をご存知ですか。委員会で、ユース世代と呼ばれる10代後半から30代前半までの若者が中心となり、神戸YMCAの活動を行っています。現在は、高校生がリーダーとして活躍し、YMCAの卒業生(BOB/OG)も活躍しています。YMCAに帰って活動できるようなきっかけ作り(リーダーOB/OG)に向け、取組んでいます。みなさんご存知のように、YMCAは、当時23歳だったジョージ・ウイリアムズが中心となり、同世代の若者のための奉仕団体として出発しました。そして1966年現在の、同じようにNGO・NPOの設立者の話を聞きます。またユース世代は、雇用体制の変化と景気悪化による生活の不安、人間関係の希薄化による精神的な不安などの問題を抱えています。アジアや国際のYMCAの本に限りなく世界的な問題があることがわかります。私達は、ユース委員会の活動を、YMCAの原点に基づき、同じ世代の目線から自分達の世代の課題を、何が出来るのかを考えた機会としたいと思っています。しかし、これは年齢によらずに、YMCAに関わる人たちの間に線を引くようなものではなく、違いを認め、上で、様々な人々と協力し、一生を通してYMCAと共に歩み、共に成長することです。(橋崎 頼子)

マザー・テレサ生誕 100年記念写真展

マザー・テレサ写真展に4800人

「マザー・テレサ生誕100年記念写真展」が3月25日から4月8日までの15日間、神戸新聞ギャラリー（ハーバード）で開催され、神戸YMCAが事務局を担当しました。今回の写真展は、片柳弘史さん（カトリック六甲教会司祭）が1994年から1995年の1年間、マザーのもとでボランティアとして過ごした時に撮影した写真約80点を展示したものです。渡辺和子シスター（ノートルダム清心学園理事長）や加藤隆久さん（生田神社宮司）など、マザーにゆかり

の方々によるミニ講演も毎日開催されました。

「大切なのは、どれだけ大きなことをするかではなく、小さなことにどれだけ大きな愛を込めるかです。」などのマザーのメッセージ一つひとつが大きな感動を呼び、来場者は4800人に達しました。

なお、片柳弘史さんには、神戸YMCA午餐会（7/10（土））の講師をお引き受けいただいています。



ちょっといい話

Dear Sir/Madam,

RE : OUTSTANDING STAFF

I am a member of the YMCA Wellness Centre located in Kobe. I use your gymnasium regularly.

I would like to bring to your attention the helpful actions of one of your staff members.

Several nights ago, I became quite ill during my time at the gymnasium. At this time, your staff member HIROYUKI ITOI showed great concern and kindness. He was extremely helpful, and - without me even asking - Mr Itoi provided great assistance. His actions were extremely professional, and courteous, and he showed the YMCA in a very positive light. I believe his kindness and helpfulness are deserving of this letter. Although I am singling out Mr Itoi for his professionalism, I would also take this opportunity to show my appreciation to ALL of the YMCA staff and coaches. Obviously, I expect staff to be polite and courteous! However - the staff at YMCA display a level of courtesy, which I have SELDOM seen before.

It is a pleasure to interact with them on a regular basis; their friendly attitudes and general demeanour are most certainly of a higher level than I have experienced before. This was reflected in the actions of Mr Itoi. Despite the fact that I did not even request assistance, he monitored my condition and followed my progress from the gym to the street outside, rendering assistance at all times. If Mr. Itoi is a typical staff member, then you should be very happy at the high level and integrity of your staff.

Yours sincerely,
C.N.Wildy BA (Hum); GrDipEd (Sec); Cert TESOL

RE : 優れたスタッフについて

前略、私は神戸YMCAウエルネスセンターのレギュラー会員として、ジムを利用しています。

一人のYMCAのスタッフの方について、書かせて頂きます。先日、私はジムでの活動中、激しいめまいに襲われました。その時、スタッフの糸井裕之さんが心配し、自ら進んで非常に親切で、適切な対応を施してくださいました。彼の行いは、プロとしてとても丁寧ですばらしいもので、YMCAがしっかりと見識ある団体であるということに再認識いたしました。この手紙の中で、彼のプロ意識の高さ、またその素晴らしさを、みなさんにお伝えしたいと思います。この機会にYMCAのすべてのスタッフとコーチの方々に対しても感謝の意を表します。

メンバーとしては、スタッフの方々には礼儀とマナーの良さを期待するものです。しかしながら、YMCAのスタッフの方々には、期待以上に素晴らしい礼儀とマナーで対応してくださいます。他では見られないスタッフの方々の丁寧な対応の中で日々の活動をできる喜びをかみしめています。

糸井さんの行動で、さらにこのようなことを痛感いたしました。何も伝えることができない中、彼は私の状態をしっかりと見極め、適切な処置をしてくださった後、玄関まで見送ってさぐってくださいました。

もし糸井さんのような行いがYMCAの理念に基づくものなら、このような、誠実で優秀なスタッフが働くYMCAを利用される皆さんは非常に幸運であると信じています。

敬具

クレイトン ノール ウィルディ

神戸YMCA ウエルネス研修会報告



4月2日（金）ウエルネス研修会が行なわれ、10年以上のベテランから新採用者まで37名が参加しました。

午前中は神戸市防災公社の協力により市民救命士講習を行ない、「命」を守ることを実践的に考える時となりました。

午後は石川聡美さん（サポートプログラム講師）の「発達障がいのある子どもへの具体的な関わり方」と題して講義が行なわれました。石川さんは講義に備えて幼少年プログラム（体操、水泳）の現場を見学、現場で感じたことをもとにお話ししてくださいました。とても実践的な内容で、参加者からは「とても理解しやすく、現場ですぐに



試すことが出来る。」という声が多く聞かれました。

感謝

【寄付金】

武田寿子、富川和彦、
下村俊子（敬称略、順不同）

【神戸YMCA 創立125周年協賛金】

山根貞夫、渡辺敏夫
三島浩司、井上耕作
鎌方志郎、森 紘一
座古谷光夫
竹田欣志・竹田直子
相浦和生、大野 勉
多胡葉子、三上 展
長井慎吾、郡美恵子
木村暁美（敬称略、順不同）

4月4日の朝、神戸中央区の東遊園地においてYMCAとYWCA共催でイースター早天礼拝が行われました。4月というのにコートが必要なほど寒い中での、早天礼拝となりました。

イースター早天礼拝報告

説教は、日本キリスト教団神戸北教会の藤原寛人牧師を招き、礼拝を守ることができました。藤原牧師の説教は、牧師のお母様の闘病生活から帰天のお話を語られていたお母様

が、闘病ではなく神様の元へ召される準備の期間として過ごされた日々を語られました。このお話は、教会に慣れない方の心にも深く響いたのではないのでしょうか。

ところで、この早天礼拝は、1922年(大正11年)4月に諏訪山金星台で持たれて以来、続いているものです。この年は、第2期神戸YMCA会館(空襲で灰燼に帰した)が竣工した年で、立派な会館をどう生かして



藤原 寛人 牧師

いくか希望に満ちた時であったことでしょう。そして希望を祈りに変え歩みを強めた時期ではないでしょうか。

なお、礼拝の出席者数は161名、献金は92,049円でした。イースターおめでとうございました。

ソナタ
奏鳴曲 No.42



総主事 水野雄二

ヘルムさんはどこに眠っているか?



5月8日は神戸YMCAの創立記念日で、今年は124回目の記念日です。その歴史の中で多くの偉大な先人を数えることができますが、たった7ヶ月の神戸滞在の後、天に帰っていかれたヴァーリング・W・ヘルムさんのことを忘れることができません。ヘルムは1899(明治32)年に日本で4番目の名誉主事として来日。東京YMCA、日本YMCA同盟での仕事を経て、1907(明治40)年4月に神戸YMCA会館用地購入の資金調達のために神戸にやってきます。

当時、神戸YMCAは独自の会館がなく、会館建設は会員全ての念願でありました。ヘルムは、神戸YMCAが土地を取得したら会館建築費用を支援するようにアメリカYMCAを口説き、勇躍その事業に乗り出したのです。ヘルムが友人に「最も困難なる事業」と言い、「苦心せり」「如何ばかりの煩悶」と嘆いた難問であったようです。ヘルムは結局、この事業の完成を見ず、32歳の若さでその年の10月29日、愛するマルサ夫人と3人の幼児に看取られて天に召されてしまいました。ヘルムの帰天から6年。彼の奔走で購入した土地(下山手通6丁目)に第1期会館が誕生したのです。

亡くなったヘルムは「茅渟海岸青山の下に埋め」と記録され、神戸に眠っているとされていましたが、後世どこを探しても神戸の外国人墓地にその墓碑を確認することができませんでした。ヘルムさんはどこに眠っているか。それが最近になってようやく判明したのです。亡くなった時に埋葬された外国人墓地(春日野墓地、現中央区籠池通「青谷」付近)は1960(昭和35)年に再度山の外国人墓地に移転され、その時点で無縁となっていた墓碑477基はまとめて合葬されたということでした。ヘルムさんもその一人であったようです。彼はここに眠っているに違いない。

神戸YMCA125周年を来年に控え、その歴史を振り返る時、多くの先人の篤き祈りと献身が今のYMCAを備えてくださったことを思います。特にしばらく行方知れずであったヘルムさんの墓碑を訪ね、深く頭を垂れ、祈りを共にしたいものです。

神戸YMCA海外ツアーのご案内

- 1. アメリカ・シアトル グローバルスタディツアー**
45年以上の交流の歴史を持つシアトルYMCAとの共同プログラム。シアトルのユースとともに、ボランティアやキャンプ体験を通じて「リーダーシップ」を養い、ホームステイを通じて国際理解の心を育て、異文化体験をします。
日程：2010年8月3日(火)～14日(土)
対象：中学3年生～高校生(定員15名)
説明会：5/15、5/22、6/12、6/19の各土曜日 16時～三宮会館にて
- 2. 第5回日中平和交流の旅 北京・ハルビン**
2001年、パートナーシップ締結を果たした天津YMCAとの交流プログラム。上海万博に活気づく中国に触れ、ハルピンへと足をのばし、悠久の歴史を感じ、さらに平和に根ざした心の交流を深めます。
日程：2010年6月2日(水)～6日(日)
対象：日中交流に関心のあるYMCA関係者(定員7名)

問合せ先：神戸YMCA国際・奉仕センター
078(241)7204



日本語夏期集中「生け花」



シアトルYMCA中高生

今年度も引き続きこのシリーズで神戸YMCAの様々な国際活動を紹介していきます。神戸YMCAは様々な国・地域との繋がりの中で活動しています。一人ひとり指しているように、ともに支えあえる関係づくりを目指しています。

神戸YMCA国際・奉仕センターでは、海外のYMCAや関係の深い団体との連携で「海外受入プログラム」を実施しています。主には夏に「ランゲージセンター」が開講する「夏期日本語集中コース(4週間)」に参加する日本語学習者、また、45年以上の交流が続いているアメリカ・シアトルYMCAが実施する「Jesús Iglesias Tip (約2週間)」に参加する中高生を受け入れています。

日本語を学ぶ学生たちは、日本語学習だけではなく、日本文化・習慣をより深く理解するために、日本の家庭でのホームステイプログラムを行います。教室で学ぶ日本語を、実際にコミュニケーションツールとして活用することにより、より深い学びを得ることになります。

シアトルYMCAと神戸YMCAは中高生の交流を始め、すでに45年以上が経っています。シアトルYMCAの中高生は、海外でのボランティア体験を通じてリーダーシップを養い、日本の中高生との交流や日本の家庭でのホームステイ体験を通して異文化を学ぶことを目的としています。初めて海外生活を体験する参加者も多く、ホストファミリーの方々に多くのご協力、ご支援いただいているプログラムのひとつです。

この他にも、台湾YMCAより国際キャンパスカウンセラープログラム(ICCPC)に参加する大学生を受け入れています。小豆島にある余島キャンパス場に滞在し、子どもたちのキャンププログラムもホストファミリーの皆様にご協力をいただいで実施できています。来日する方々を家族の一員として受け入れてくださり、関心を持って接して下さることが何よりも大切であり、交流によって学び合うことができる関係を築いてくださっています。

今夏も「夏期日本語集中コース(4週間)」は、7月2日～30日実施され、「Teen Leadership Tip(2週間)」は、7月23日～8月7日実施予定です。ホストファミリーとしてご参加くださるご家庭を広く募集しています。国際・奉仕センターまでご連絡ください。(国際・奉仕センター) 電話 (078)241-7204

シリーズ「くさくさいのまど」

| | |
|-----------------|--------------|
| ウエルネスセンター三宮 | 078(241)7202 |
| YMCAホームヘルパーの事務所 | 078(241)7237 |
| ランゲージセンター | 078(241)7204 |
| 専門学校 | 078(241)7203 |
| 西宮YMCA | 0798(35)5987 |
| 三田センター | 079(559)0075 |
| 余島野外活動センター | 0879(62)2241 |
| 国際・奉仕センター | 078(241)7204 |



| | |
|---------------|--------------|
| ウエルネスセンター学園都市 | 078(793)7401 |
| 西神戸YMCA | 078(793)7402 |
| 西神南センター | 078(993)1560 |
| 須磨YMCA | 078(734)0183 |
| YMCA保育園 | 078(794)3901 |
| 西宮YMCA保育園 | 0798(35)5992 |
| 西神戸YMCA保育園 | 078(792)1011 |
| YMCAちとせ幼稚園 | 078(732)3542 |
| 西神戸YMCA幼稚園 | 078(997)7705 |

第27回タイワークキャンプ報告

「みんなしあわせ みんなのいえ」

2010年3月12日、10名のキャンパーを乗せた飛行機は冬の神戸から遠く離れた暑い国タイ王国へ関西国際空港を離陸しました。第27回タイワークキャンプ(25日までの14日間)は、タイ北部・ミャンマー国境のメーホンソン県メーサリエン郡トンプラウ村で、幼稚園から中学校3年生まで452名が在籍する学校内に、広汎性発達障がい児のためのトイレ付き学習室を建設することが主な目的でした。



タイ到着後2日間はチェンマイに滞在、胃袋と身体をタイ王国に慣らしながら、フィールドスタディを通してタイ、ラオス、シアトルのキャンパーと交流を図り、新たなつながりを形成していきます。3日目、陸路を191km移動し、村での生活が始まりました。村での日常は私たちにとっては非日常で、毎日が新たな出来事の連続でした。お風呂はバケツの水を汲んで入り、なぜか夜中に鳴くニワトリに疑問を抱きながら眠り、朝はニンニクとスパイシーな匂いが目覚まし時計代わりでした。ホームステイ先での家族との対話はタイ語・英語・ジェスチャー...持っている全てを駆使して常に全力投球の毎日です。日を追うごとに溜まっていく疲労を癒してくれたのは、ワークの喜びや苦勞をキャンパー同士で分かち合えた瞬間や、日本語クラスやスポーツを通して見た子どもたちの最高の笑顔でした。



私は日本人キャンパーたちに、慣れない環境で、常に自分以外のことに意識を傾け、隣人との関係性を上げるために自分の主張よりも協調性を重んじる、そんな生活で「気持ちの歪」が出てきていると感じていました。そのような時に、日本料理を子どもたちに振舞うプログラムがあり、準備のために日本人だけで約2時間を過ごしました。そこで初めて「私たちは日本人」ということを意識できたのです。キャンプでは自分が自分らしくいることが何より大切であるということ、異国の地で再確認することができました。それからのコミュニケーションには「日本語」も加わり、より前向きで活き活きしたキャンパーの姿を見ることが出来ました。



「平和ってなに?」「平和のために私たちに出来ることってなに?」事前研修でそれぞれが感じた平和への思いを胸に秘めながら過ごした2週間。ひとつ分かった確かなことは、「出会う人たちの目線に立ち、相互理解を深め、その国に関心を持つこと」から平和は造れるということです。今回作られた教室の看板には「みんなしあわせ みんなのいえ」と日本語で記されています。私たちの訪問を心から歓迎してくれた村の人たち、家族、出会った全ての人たちと一緒に蒔いた平和の種が、遠く離れたタイという国で花咲くことを心から願って止みません。



改めて、タイワークキャンプを守ってこられた諸先輩の方々、私たちを支えてくださった全ての人たちに心から感謝いたします。

第27回タイワークキャンプ引率 神戸YMCA職員 清水 浩一

Photo Topics

3/26(金)~30(火)
春の信州志賀高原
わくわくスキーキャンプ



仲間の絆と笑顔のスキーキャンプとなりました。

3/27(土)~30(火)
沖縄シュノーケル
キャンプ



快晴の下、碧い海と空の中で最高の思い出を作りました。

3/31(水)~4/2(金)
少年少女B・
ロータリーキャンプ



春の陽射しの下、笑顔あふれるキャンプになりました。

4/2(金)~4(日)
青成花見ウォーキング



生田川公園で満開の桜の下、ウォーキングを楽しみました。

個人消息

ご結婚 おめでとうございます

3/15 小寺隆志さん(西神戸ランチ)と中島星子さん(西宮ランチ講師)

ご逝去 謹んでお悔やみ申し上げます

3/30 丹羽武夫さん・橋本忠雄さん(神戸ボートワイズメン)ご母さま

3/31 柳原謙介さん(三宮ランチ元職員)ご祖父様

4/9 前田美智子様(神戸メネット会メンバーならびに総会構成員)